



集まれ！カエル調査隊員！

ニホンアカガエルの卵をさがそう

国営ひたち海浜公園では、3月21日(日)・28日(日)に「<沢田湧水ガイドツアー 特別編>ニホンアカガエルの卵をさがそう」を開催します。公園ボランティア「沢田湧水地パートナー」の皆さんと一緒に、池や水田の中をのぞき込みながらニホンアカガエルの卵を探します。普段は立ち入ることのできない自然保護区での特別な観察会。親子でワクワク・ドキドキ探検気分でご参加いただけます。



「<沢田湧水ガイドツアー 特別編>ニホンアカガエルの卵をさがそう」の様子（2021年3月7日撮影）

◆探して 触って カエルの卵

ニホンアカガエルは平地から丘陵地にかけての明るい森林、池、沼、水田周辺の草むら、湿地などに生息する、35mm~70mmほどの大きさのカエルです。厳冬期に冬眠を中断し、水辺に現れ繁殖行動を行います。産み落とされたばかりの卵は、小さな丸い粒状の「卵核」がゼリー状の「卵のう」に覆われて、大きな塊になっています。ツアー中に卵塊を見つけたら、両手ですくいあげるようにして、やさしく触りながら小さな命を観察することができます。

<沢田湧水ガイドツアー 特別編>ニホンアカガエルの卵をさがそう

- 日時/3月21日(日)・28日(日) 10:00~12:00
- 場所/沢田湧水地 ■定員/10名 ■申込/当日受付(ネイチャーハウス10:00集合)
- 参加費/無料 ■雨天/中止 ■協力/茨城生物の会、沢田湧水地パートナー



ニホンアカガエルの卵塊（2021年3月7日撮影）

◆カエル調査隊の任務を遂行！

ニホンアカガエルは、水田の乾田化により生息場所の減少が危惧されています。沢田湧水地パートナーでは、卵塊の数から生息数を推定するために、2017年よりニホンアカガエルの産卵調査を始めました。本ツアーでは、参加されたお子様に調査隊の一員として「卵塊の重さを測る係」や「水温を測る係」、「卵塊数を記録する係」などの任務を担当していただき、調査結果を記録していきます。温度計やはかり、記録簿などを手に張り切る子どもたちの姿から目が離せません。



ニホンアカガエル（2020年2月16日撮影）

◆生き物が届ける春の便り

今の時期の沢田湧水地では、生き物たちが春に向けて活動を始めています。ツアー中には、ニホンアカガエルやそのオタマジャクシをはじめ、運が良ければ希少種のホトケドジョウやアカハライモリ、オゼイトトンボのヤゴなどに会うこともできます。また、フキノトウやアオイスミレなど早春の植物も見ることができ、自然の中で春の気配を感じることができます。

Information

4月1日(木)より、春のフラワーレー「Flowering2021」が始まります。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp>